

# さくら新聞

平成30年5月1日発行

石神井町さくら保育園

〒177-0041

練馬区石神井町7-25-45

TEL 3997-0070

FAX 3997-0972



## ～笑顔de共育～

月の主題

一緒にあそぼう

今月の保育のねらい

自然に親しみ、戸外で元気にあそぶ



### わくわくする5月!

色とりどりの花がいっせいに咲き誇り、花のオーケストラを楽しむことができた卯月でした。早や、ひと月が経過し、新緑若葉の美しさが目に留まる皐月を迎えました。ゴールデンウィークがありますので、少しリフレッシュして、2週目を迎えることができそうです。

休み明けの7日(月)、疲れを伴って登園することがないように願っています。

### 緊張から安心へ!

さて、新年度がスタートして2か月目になりますが、新入園児も不安な様子が少なくなり、保育室でも、戸外でも日に日に笑顔が見られるようになりました。

また、進級児につきましても、新任との信頼関係が少しずつ深まってきたように感じます。友だちといっしょに遊ぶことが楽しくて仕方ないという様子が各クラスで見られうれしく思います。クラス便りのページや今月のクラスの計画(絵本の部屋にありません)も、是非ご覧ください。

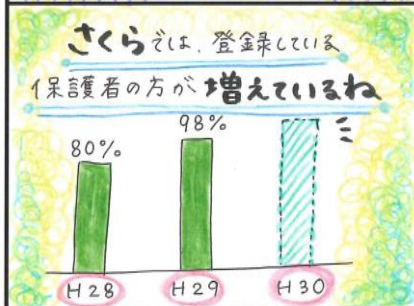
私たちが大切にしたいと願っている ●家庭との共育で ●一人ひとりの育ちを大切に ●発達を考慮した保育環境の設定等のキーワードが、保育所保育指針に示されています。

### 保育所保育指針の総則より...

保育所保育指針の第一章、総則の冒頭に「保育所保育に関する基本原則」が謳われています。基本原則は、①保育所の役割 ②保育の目標 ③保育の方法 ④保育の環境 ⑤保育所の社会的責任の5項目について、それぞれ重要な事項が示されています。その中から、今月は「①保育所の役割」の一部分について触れてみたいと思います。『保育所の役割』には次のように書かれている項目があります。

◆ 保育所はその目的を達成するために、保育に関する専門性を有する職員が、**家庭との緊密な連携の下**に子どもの状況や発達過程を踏まえ、**保育所における環境を通して**、**養護及び教育を一体的に行う**ことを特性とし

これからも、日々の保育の中で大切にしたいと思えます。



### 5月 行事予定

日	曜日	内容
8	火	身体計測(乳児) おはなし会(幼児)
10	木	身体計測(幼児) 練馬区保育園連絡メール テスト配信
11	金	さくらアートくらぶ(4歳児)
17	水	春の健康診断(全園児)
18	木	さくらアートくらぶ(4歳児)
22	火	避難訓練
25	金	エコキャップ(5歳児)
29	火	水害訓練

- 17・24・31日⇒絵本の貸し出し日
- 9・16・30日⇒さくらんぼくらぶ
- 16日⇒さくらんぼくらぶふれあいランチ
- 9・30日⇒家庭的保育者受託児のふれあいランチ
- ※10日⇒練馬区による監査受審
- ※24日⇒写真撮影日(ニコニコフォト)

**たんぽぽの魅力**  
私たちの身近に存在しているたんぽぽの花は、三ヶ月くらいかけて少しずつ咲いていきます。花びらのように見える一つ一つが、たんぽぽの花で、200個くらいの花が集まって一本のたんぽぽを作っています。たんぽぽは、花が咲いてから3日が過ぎると閉じて倒れますが、やがて花の茎が立ち上がり花は綿毛に変身して背もぐんと高くなっています。ひとつひとつの綿毛は、ひとつひとつの種をもち旅に出ます。そしてあちこちらの地面に落ちて育っていきます。「おや?こんなところにも!」と思うような場所でも花が咲くのは、地面の下で丈夫な根っこが伸びているからです。土があれば根っこは水や栄養を吸い、地面の上の花や茎をしっかり支えているんですね。ここに感動します。



### 工事のお知らせ

- 0歳児クラスのエアコン取り換え(12・19日)
- 外階段ゴムチップのすべり止め工事(15日)